

富士見町消防団 自らの地域は自らで守る

富士見町消防団長あいさつ

富士見町消防団

第 33 代団長 久保井 淳

富士見町消防団長の久保井淳です。平成 29 年 4 月 2 日から団長として拝命を受けました。平素より消防団の活動に対し、団員家族、地域の皆様はじめ団員の勤務地事業所様のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。町民の安全安心を守るためには、あらゆる火災や災害の被害を常に想定し、被害をより少なくする事が大変重要であります。我々消防団員は、平素から予防消防や訓練に努め、災害現場では、迅速な活動が実践できるように準備しておく必要があります。諸先輩方が築いてこられた輝かしい富士見町消防団の伝統と実績を引継ぎ、団員一丸となって地域住民の安全安心と郷土の繁栄のため、さらに努力をしてまいります。今後も皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

富士見町消防団の概要

富士見町消防団は、富士見町内 12ヶ分団で構成されています。消防団員数は、平成 30 年 1 月 1 日現在 350 名（定数 363 名）で 内 2 名が女性消防団員です。消防車両数は、ポンプ自動車 4 台、小型動力ポンプ積載車 8 台が配備されています。全国消防ポンプ操法大会には、2 回（平成 22 年度・平成 26 年度）出場しています

富士見町消防団の区域

分団名：第 1 分団 分団区域：御射山神戸区・栗生集落組合

分団名：第 2 分団 分団区域：大平区・松目区・原の茶屋区・富士見ヶ丘区

分団名：第 3 分団 分団区域：若宮区・木之間区・花場区・休戸区・横吹区・とちの木区・塚平区

分団名：第 4 分団 分団区域：富士見区・南原山集落組合・富原区・富ヶ丘区

分団名：第 5 分団 分団区域：富里区・富士見台区
分団名：第 6 分団 分団区域：立沢区
分団名：第 7 分団 分団区域：乙事区・小六区
分団名：第 8 分団 分団区域：神代区・平岡区・机区・先能集落組合・瀬沢区
分団名：第 9 分団 分団区域：下葛木集落組合・上葛木区
分団名：第 10 分団 分団区域：烏帽子区・高森区・信濃境区・池袋区
分団名：第 11 分団 分団区域：田端区・先達区・
葛窪区
分団名：第 12 分団 分団区域：沢新田集落組合・桜ヶ丘区

消防団員の待遇

- 報酬等 年間一定額の団員報酬等が支給されます。
- 被服の貸与 消防団活動に必要な被服を貸与します。
- 表彰制度 一定期間の勤続や、功労・功績などに対する表彰 制度があります。
- 公務災害補償 消防団活動中の怪我等に対する補償制度があります。

消防団協力事業所

消防団協力事業所表示制度は、消防団の活動に協力している事業所に対して市町村が表示証を交付し、事業所が重要な社会貢献を果たしていることを広く知らせる制度です。消防団が活動しやすい環境整備や消防団員確保を促進するため、消防団活動に協力している事業所に対し様々な優遇措置を行っています。

詳しくは、長野県ホームページ「消防団協力事業所への優遇措置」をご覧ください。

信州消防団員応援ショップ

長野県では、地域の安全安心のために活動する消防団員に感謝の気持ちを表し、県内の店舗や施設に協賛いただき、割引サービスや特典を提供いただいております。使用できるのは、消防団員とその家族です。富士見町内では、6 件の店舗が登録されています。（平成 30 年 1 月 1 日現在）応援ショップやサービス内容は、長野県ホームページ「信州消防団員応援ショップ検索システム」で検索できます。

ラッパ隊の活動

ラッパ長 飯山信秋

富士見町消防団ラッパ隊は、各分団から3から7名の選抜された団員で結成しています。ラッパ隊の演奏は、ラッパ手の他に、バスドラム（大太鼓）・スネアドラム（小太鼓）・トリオタム（三連太鼓）・タムドラム（中太鼓）・シンバルの打楽器を使い、様々な曲を演奏しています。御柱祭でお馴染みの「速足行進曲」は、代表的な曲となっています。皆さんも聞いたことがある曲だと思います。ラッパ隊最大の目標は、毎年7月に開催される諏訪地区消防ポンプ操法大会及びラッパ吹奏大会で優勝することです。（過去最高順位：準優勝）また、地区の行事への参加や富士見高原病院祭・社協まつり・町総合文化祭等に参加し、日ごろの練習の成果を披露して、町民の皆様と交流を深めています。毎月10日の午後8時から9時の間は、富士見消防署前でラッパ吹奏の練習を行っています。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

富士見町消防団の活動

消防団活動へのご理解とご協力をお願いします！！

1月 消防出初式及び表彰式

1年間の無火災・災害を祈念して出初式を行います。

4月 春季総合訓練

新入団員を迎えて消防の基本である規律訓練を行います。

6月 水防訓練

台風や集中豪雨等による河川の氾濫・土砂災害等に備え水防訓練を行います。

6月 富士見町消防ポンプ

操法大会 消防団の士気を鼓舞し常時の訓練成果を発揮します。

7月 諏訪地区消防ポンプ操法

大会・ラッパ吹奏大会

町大会優勝分団とラッパ隊は県大会を目指して大会に臨みます。

9 月 富士見町防災訓練

地震や大雨等の頻発する災害に備えて各関係機関との連携体制訓練等を行います。

1 0 月 秋季総合訓練

諏訪広域消防と火災を想定した合同訓練を行います。

1 1 月 火災予防パレード

火災が発生しやすい時季を迎えて町内全域を火災予防パレードします。

11 月消防団チャリティー

ゴルフコンペ 消防団員の交流を深めプレー代等の一部を町社会福祉協議会に寄付しています

1 2 月 女性消防団員研修会

女性消防団員が日頃感じている疑問や問題点について情報交換を行います。

1 2 月 年末夜警

年末に多発しやすい火災・犯罪を未然に防止するため夜警を行います。

女性消防団員からひとこと

女性消防団員 小林 萌

〈平成 21 年 9 月 1 日入団〉

現在富士見町消防団では2名の女性 団員がおり、分団に所属して男性団員と共に活動しています。また、ラッパ隊での活動やLCV-FMでの火災予防広報なども行っています。全国的に消防団員不足が叫ばれており、今後は女性の力が必要となってきます。男性と全く同じことをする必要はありません。「女性だからできる事」もたくさんあります。私が消防団に入ったきっかけは、冒頭にある「自らの地域は、自らで守る」という言葉に感銘を受けたからです。富士見町が大好きな皆さん、一緒に消防団 で 活動してみましよう！

消防団員募集中

富士見町消防団は、あなたの力を必要としています。お問合せは、お近くの消防団員か町消防課（61-0119）までお願いします。

狂犬病予防接種 集合注射を実施します

【お問い合わせ先】 建設課 生活環境係 電話番号：62-9114

動物病院で狂犬病予防注射済票等の交付ができます

剪定木の受入れ、木材チップ配布の受付を開始します

【お問い合わせ先】 建設課 生活環境係 電話番号：62-9114

「ごみは彼方へ 海洋ごみはどこから」講演会のご案内

【お問い合わせ先】 建設課 生活環境係 電話番号：62-9114

平成 30 年 4 月 1 日から 静香苑（火葬場）の使用料等が変更になります

【お問い合わせ先】 住民福祉課 住民係 電話番号：6 2 - 9 1 1 2

出張年金相談会のお知らせ

【お問い合わせ先】 岡谷年金事務所 電話番号：23-3661 または 住民福祉課 国保年金係
電話番号：62-9111

高額医療費の支給申請について

【お問い合わせ先】住民福祉課 国保年金係 電話番号：62-9111

平成 30 年度の学生納付特例申請書が送られます

【お問い合わせ先】岡谷年金事務所 電話番号：23-3661 または 住民福祉課 国保年金係
電話番号：62-9111

障害年金を受給されている方へ 障がい福祉制度のご案内

【お問い合わせ先】住民福祉課 社会福祉係 電話番号：6 2 - 9 1 4 4

諏訪 6 市町村広域手話奉仕員養成講座 受講生募集

【申込】【お問い合わせ先】岡谷市社会福祉協議会 電話番号：2 4 - 2 1 2 1

3 月は自殺対策強化月間です 支えあおう 心といのち

【お問い合わせ先】住民福祉課 保健予防係 電話番号：62-9134

「食育推進チーム」だより

【お問い合わせ先】民福祉課 保健予防係 電話番号：62-9134 住民福祉課 保健予防係
電話番号：62-9134 （担当） 富士見町食生活改善推進協議会

富士見教育委員会だより 第 147 号

平成 30 年 3 月 1 日発行 富士見町教育委員会編集 【電話番号】62-9235 【メールアドレス】kodomo@town.fujimi.lg.jp

詳細は富士見町ホームページをご覧ください。

<http://www.town.fujimi.lg.jp/>

くらしの情報

詳細は富士見町ホームページをご覧ください。

<http://www.town.fujimi.lg.jp/>

住民だより 2 月

詳細は富士見町ホームページをご覧ください。

<http://www.town.fujimi.lg.jp/>

こんにちは地域包括支援センターです

【お問い合わせ先】 地域包括支援センター 電話番号：62-8200

3 月の納税等

【お問い合わせ先】 財務課 収納係 電話番号：62-9123

親と子の健康ガイド 3 月 (3 月 11 日から 3 月 31 日)

【お問い合わせ先】 住民福祉課 保健予防係 電話番号：62-9134

諏訪地区小児夜間急病センター 年中無休

診療時間：午後 7 時から午後 9 時

診療科目：小児科 15 歳以下

住所：諏訪市四賀 2299-1 (平安堂諏訪店駐車場・かつぱ寿司の奥)

電話番号：54-4699

くらしのガイド 3 月（3 月 1 日から 4 月 10 日）

詳細は富士見町ホームページをご覧ください。

<http://www.town.fujimi.lg.jp/>

Stay Smile（ステイ・スマイル）

農業の未来へ向かって 新たな力 町新規就農支援事業

グリーン・ルーム株式会社

富士見町の気候を活かして良質な植物生産を目指し、平成 29 年の秋より富士見町立沢の中古の温室を利用させていただき、多肉植物とバラの生産をスタートいたしました。当社は岐阜県の西濃地域にも農場を保有し、多肉植物、観葉植物、エアプランツ、バラの生産、加工、販売をメインに全国の花き市場、園芸店、ホームセンター、スーパー、雑貨店などへ納品させていただいています。しかし岐阜の高温多湿の夏期の生産に限界を感じ、富士見町とのリレー栽培で年間通して安定した品質での供給をできる生産体制を構築したいと思いこちらでお世話になっています。農場の選定、富士見町の気候に合わせた温室の活用方法、冬期の生活の知恵など公私ともに地域の皆様にアドバイスをいただき、困った時は助けていただきながらお仕事をさせていただいています。現在では地元中心のスタッフと共に地域に貢献できる企業を目指して植物の生産だけにとどまらず、植物を通じたライフスタイルの提案をできる会社の取り組みをしていきたいと思っています。

6 月以降に農場での直売やイベントも計画していますので、興味を持っていただける方は、ぜひ農場に遊びに来てください

こんにちは。『地域おこし協力隊』です！

富士見町社会福祉協議会 地域福祉係 地域おこし協力隊の久保有美です。

今回は、3 月に開催される諏訪郡歌体操お披露目会のお知らせです！

- 日時：3 月 8 日（木曜日）10 時から 14 時
- 場所：道の駅 信州蔦木宿 情報館

この度社協では、みなさんの健康づくりや健康長寿に役立てていただこうと「諏訪郡歌体操」を考案しました。立ったままでも、座ったままでも、歌いながらも、子どもからお年寄りまで誰もが一緒にできるよう工夫された体操です。

1月のお披露目会に続き、第2弾として、道の駅にて諏訪郡歌体操のPRイベントを行います。地域の皆さんに協力していただき完成した動画を流しながら、皆で一緒に体操します。どの動きにもポイントがありますので、この機会に習得してみませんか？たくさんの方のご来場をお待ちしております。

当日、道の駅売店にて1000円以上お買い上げの方には、諏訪郡歌体操オリジナル手ぬぐいをプレゼントいたします。※手ぬぐいは無くなり次第終了となりますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ：富士見町社協 地域福祉係 久保 電話番号：78-8986

いざその時 災害から身を守る

総務課 防災危機管理係 電話番号：62-9326

自助・共助・公助

防災には、「自助・共助・公助」の連携が重要であると言われています。具体的にはどうしたら良いのでしょうか。それぞれ説明します。

【自助とは】

防災の基本は、「自助」だと言われています。自分の命は自分で守る、自分の事は自分で助ける、または、なんとかする行動の事を言います。そのためには、事前の備えが必要です。非常持出品や非常食を準備したり、家具の転倒防止対策をしたり、住宅の耐震補強することも重要です。自助が防災の基本と言われるのは、まずは自分を守ることで、家族や友人・隣人を助けに行けることができる。つまり、次に述べる「共助」のベースになるからです。「救助される人」でなく、「救助する人」になることが、自助の取組の大事なポイントです。「救助する人」が多い地域は、防災に強い地域とも言えます。

【共助とは】

自分一人で出来る事には、やはり限界があります。ご自分の近所には小さなお子さんや妊婦さん、高齢の方、障害を抱えた方など、災害時に助けが必要な方が住んでいるのではないのでしょうか。あなたは、自分だけが助かればよいのでしょうか？家族はもちろん、ご近所の方や友人にもし万が一のことがあれば悲しいし、助けたかったと思うのではないのでしょうか。

「共助」とは、自分や家族だけでなく隣近所などの小さな地域コミュニティ単位で、助け合い体制を構築し、災害発生時には実際に助け合う事をいいます。

大規模災害時には同時多発的に救助を必要とする方が発生するため、救助隊ばかりには期待ができません。むしろ、家族や友人、隣人で助け合う事が重要です。

【公助とは】

国民の生命・財産を守ることは行政機関の任務です。災害発生時には、行政、自衛隊、消防、警察などによる救助活動、避難所開設、支援物資の支給などが行われます。

また、災害を完全に防ぐことはできませんが、被害を減らすことはできます。これを減災と言います。減災のために行政機関が事前の対策として避難所の指定、防災備品の充実、建物の耐震化工事に対する助成、災害情報の周知や広報などの取組が行われます。これら事前・事後の公的な対応を「公助」と呼びます。

【まとめ】

「自助」「共助」「公助」とひとつおりの説明しましたが、公助を担う、町職員は同じ地域に住んでいるため、災害時には皆さんと同じ被災者となります。つまり、「公助」が一時的にマヒすることを意味します。行政機能が復帰するまで、自分で、家族で、隣近所の皆さんと助け合い災害を乗り越えましょう。

子育てはたくさんの笑顔とたくさんの手で 子どもの場所から

NPO 法人ふじみ子育てネットワーク 電話番号：62-5505

当事者の視点を運営に取り入れる AiAi サブスタッフ

AiAi では、利用者の視点を運営に活かすため、当事者がボランティアとして関わっています。ここで言う当事者とは、入園前の子ども（0歳から3歳）がいる母親です。普段は利用者として親子で AiAi で過ごしていますが、月に数回「AiAi サブスタッフ」として子ども

を連れて利用者と関わったり、ホールで子どもが遊ぶおもちゃを作ったり、壁面に季節の装飾を施したりといった活動で、AiAi の運営を支えています。子育ての考え方や取り巻く環境は、時代とともに変化します。その中でその時々の子育ての在り方を柔軟に受け止め運営に取り入れる視点は、子育て支援の拠点として開設している AiAi のような場には大切です。そのために当事者の関わりがとても重要になってきます。同世代の子どもがいることで共通の話題から利用者が話をしやすく、そのことから利用者のニーズも拾えます。また細かい遊具の劣化や備品の配置など、子どもと一緒に過ごすからこそ気づくことはたくさんあります。個々のサブスタッフにとっても、乳幼児との生活で社会との接点がなく閉塞感を感じやすい時期に、AiAi のボランティアスタッフとして運営に関わることで、子どもを預けなくてもちょっとした社会参加が経験できる機会になっています。母親が力を合わせて自分たちの子育て環境を自ら主体的に整えていく活動は、子育てに多くの人が関わることになり、育児ストレスが軽減され、親子の笑顔の時間が増えることになります。

東都高原富士見会だより ふるさとのみなさんへ

今井 豊三 さいたま市在住（落合出身）

かまなし会 「六十六年ぶりの思い出の地、三保の松原へ」

落合小学校昭和二十四年度卒業生の同級会は「かまなし会」と称し、卒業後六十九年になりますが毎年のようにふるさと富士見であったり、東京であったり、上諏訪温泉郷、石和温泉郷と開催している。平成二十七年十月には六十六年ぶりに思い出懐かしい小学校修学旅行の地「三保の松原」での開催となった。昭和十九年落合国民学校に入学、そして二十年の終戦、二十二年に「教育基本法」「学校教育法」が交付され落合小学校が発足開校とめまぐるしく世相の変わるなか、戦後経済復興が活発化したものの、そのほとんどがヤミ価格、生活は苦しく身も心も翻弄され、辛苦の思いのなかで貧乏を知り尽くして育った。子供心かまなし会

「六十六年ぶりの思い出の地、三保の松原へ」にも親の苦勞が身にしみて理解していた時代であった。そんな中、親達はどうにか工面して自分たちを旅行に行かせてくれた、そんな思い出の地での「かまなし会」の開催。ホテルの改築、羽衣の松も三代目であったがホテル隣の灯台も三保の松原の松も、海岸線は変わらず遠くに富士を望み、当時が懐かしく蘇った。苦しい中にも楽しかった当時を懐古し皆が童心にかえった。多感な小学校・中学校時代共に学び、勉学に勤しみ、卒業以来それぞれ皆が切磋琢磨してそれぞれの道を歩んできた。その小学校・中学校はすでに閉校したが、こうしていつまでも健康で、仲良く、元気に、口角泡を飛ばし語り合える固い絆を幸せに思う。いつまで経っても若いと思って

いてもすでに傘寿はすぎたが、昨年は上諏訪温泉郷「浜の湯」で開催、来年も皆元気で出席しようと誓い合った。東都高原富士見会で、町の皆さんにご厚情を戴き、大変お世話になっております。ふるさとはお袋と同じだ、何年たっても暖かく迎えてくれる。富士見町の益々のご発展をご祈念申し上げます。

消費者見守り情報 No. 85

【お問い合わせ先】住民福祉課 住民係 電話番号：62-9112 茅野市消費生活センター
電話番号：75-8188

長野県中信消費生活センター 電話番号：0263-40-3660

茅野市消費生活センターに直通電話が設置されます

News Fujimi まちの「話題」や「イベント」をご紹介します

富士見町社協主催 ボランティア交流会 「ラフター（笑い）ヨガ」で初笑い 1月22日（月曜日）

インドで考案されたという「ラフターヨガ」。認定講師の黒田さんを迎え、町内のボランティアに関わる40名が実践を交えながら楽しく学びました。体の中にたまった空気を笑いで入れ替えましょう！

富士見太鼓 打ち初め講演会 1月21日（日曜日）

町のイベントなどでも大活躍の富士見太鼓保存会による打ち初め講演会が、グリーンカルチャーセンターで開かれました。小学1年生から大人まで約35名により12曲が披露され、息の合った力強い太鼓の音が会場中に響きました。

富士見高原スキー場「雪上花火大会」 2月11日（日曜日）

初めてのイベント「雪上花火大会」が開催され、町内外から訪れた約600名が冬の澄んだ空気の中で花火を楽しみました。1,000発の花火が打ち上げられ、合間には幻想的なたいまつ滑走や手持ち花火もあり、充実のイベントとなりました。

道祖神祭り 2月11日（日曜日）

2歳の厄除けや無病息災を願い、南原山で道祖神まつりが開かれました。祖父らが作ったわら馬を車の付いた台車に載せ、集落センターから道祖神まで子ども達が引いて歩きました。

富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一、かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一、心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一、教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一、仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一、思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。

保健補導員だより

詳細は富士見町ホームページをご覧ください。

<http://www.town.fujimi.lg.jp/>

姉妹町 西伊豆だより

『あいっしょい』『ばいばい』『かっぱとる』あなたはこの言葉わかりますか

『あいっしょい きょうは 夕陽が きれいだー』

（一緒に行こう）（よー）

『ばいばい 釣った魚を 持ち去られ』

(うわー！)

『のりですべって かっぱとる』

(びしょ濡れになる)

かつてカツオ漁が盛んだった当町の田子地区で、昔から伝わる方言や地域の風物詩を盛り込んだオリジナル『田子弁かるた』が完成しました。

「町を楽しく、元気にできるものを作ろう」と、田子地区まちづくり協議会が、2016年秋に企画をスタートし、2017年12月製品化しました。初回制作の320個はすぐに完売。町内の学校では、国語の授業や「田子弁かるた大会」などで活用され「面白い」と生徒達に好評です。皆さんも田子弁かるたで西伊豆町田子通になってみてはいかがでしょうか。

問合せ：西伊豆町まちづくり課 電話番号：0558-52-1966

「広報ふじみ」、町ホームページの「町民のページ」で有料広告を募集しています。

詳しくは、

<http://www.town.fujimi.lg.jp/index3.html>

の「新着情報の一覧を見る」をご覧ください。

広告媒体：広報ふじみ

単位等：下1段（縦50ミリメートル、横175ミリメートル）

広告料：1回5,000円

広告媒体：町のホームページ（町民のページ）

単位等：トップページ（縦60ピクセル、横150ピクセル）

広告料：月額5,000円

広報ふじみあとがき

町の人口と世帯数

平成30年2月1日現在（前月比）

住民基本台帳人口

男性：7,253人（8人減少）

女性：7,518人（6人減少）

合計：14,771人（14人減少）
世帯：5,949世帯（1世帯増加）

発行日

平成30年3月1日

編集・発行

富士見町総務課

郵便番号：399-0292

長野県諏訪郡富士見町落合10777

電話番号：0266-62-2250（代表）

ファクス番号：0266-62-4481

ホームページ：

<http://www.town.fujimi.lg.jp>

休日・夜間の緊急医電話番号案内 長野県救急医療情報センター
TEL 0120-890-422